

ホームレスとジェンダー

女性や家族の貧困問題

生活保護の受給者数が
過去最高を更新し続けるなど、
「貧困」は身近な問題になりつつあります。
日本の「ホームレス」の定義は「野宿」状態を指す
ため、男性・単身のイメージが主流となっていますが、
一時的な宿泊施設には、女性や家族も多数保護されて
います。
社会の中では見えにくい、女性や家族の「居所不安
定」な人々。福祉制度に保護されたこれらの人々の実
態から、その「見えにくさ」の理由について考えます。

平成26年

9月6日(土)

13:30 ~ 15:00

【講師】 川原 恵子 さん
(東洋大学社会学部講師)

【会場】 津山男女共同参画センター「さん・さん」
(アルネ・津山5階)

【定員】 40人 無料託児あり(予約要)

【受講料】 無料

【申込方法】 住所 氏名 電話番号を、電話・ファクス
または窓口で伝え、お申し込みください

【申込締切】 平成26年8月29日(金)

【申し込み・問い合わせ先】 津山男女共同参画センター「さん・さん」

TEL : 31-2533 FAX : 31-2534

津山市新魚町17 アルネ・津山5階 (火曜日・祝日 休館)